

第9回ものづくり日本大賞受賞者が市長を表敬訪問します
～株式会社オーエックスエンジニアリングが製品・技術開発部門で優秀賞を受賞～

市内に所在する株式会社オーエックスエンジニアリングの石井^{いししい}勝之^{かつゆき}代表取締役社長ほか2名が、「第9回ものづくり日本大賞」における製品・技術開発部門において、優秀賞を受賞されました。

このたび、その報告のため、市長を表敬訪問しますので、お知らせします。

1 表敬訪問

(1) 日時

令和5年3月23日（木）10：00から

(2) 場所

市役所（新庁舎）高層棟4階 市長応接室

(3) 受賞者・訪問者

株式会社オーエックスエンジニアリング（若葉区中田町2186-1）

石井^{いししい}勝之^{かつゆき} 代表取締役社長

山口^{やまぐち}高司^{こうじ} 代表取締役副社長

株式会社OX（新潟県長岡市西陵町221-33）

松元^{まつもと}俊文^{としふみ} 取締役技術長

(4) 取材について

取材を希望される方は、3月22日（水）12：00までに会社名、申請者名、連絡先を記載して、産業支援課へメールでご連絡ください。

【メール】sangyo.EAE@city.chiba.lg.jp

2 受賞概要

(1) 受賞部門

第9回ものづくり日本大賞 製品・技術開発部門

(2) 表彰対象（製品・技術開発部門）

優れて画期的な製品若しくは部品や素材等の開発・実用化を実現し、サービス・ソリューション提供等も含めた幅広い取組みも交えながら新たな付加価値を創出した個人又はグループ

(3) 業績名

高いユーザビリティを有しユーザーの自己実現を後押しする高機能車いすの開発

(4) 業績概要

受賞者は、「アクティブユーザー」と呼ばれる障害に関係なく活発に社会活動を営もうとする車いすユーザーに対し、軽量で機動性に優れニーズに合わせてカスタマイズ可能な高機能車いすを開発。

様々なデザインやカラーリングを選択し、自分だけの一台を組み上げていく注文方式「A・T・O方式」を取り入れ、体格や障害、操作技術の変化に合わせて仕様を変えられる高い拡張性を有する車いすや、求められる性能に合わせてマグネシウム合金や炭素繊維強化プラスチック等の機能材料を使用したユーザーのパフォーマンスを高める車いすなどを提供し、ユーザーの自己実現を後押ししている。



製品例：バドミントン用車いす



製品例：新素材の特徴を最大に引き出した日常用車いす

(5) 受賞企業の製品・技術について

同社の製品は、国民栄誉賞の受賞が決定した元プロ車いすテニスプレーヤーの国枝慎吾氏をはじめ、プロ車いすテニスプレーヤーの上地結衣選手ら7種目30人以上の競技・選手に提供されている。競技の特徴や選手の技術力等に合わせ、材料の特性を最大限活かし、最適な車いすを作製する技術を培っており、その技術はアクティブユーザー向け車いすにも展開されている。

<参考>ものづくり日本大賞について

内閣総理大臣表彰「ものづくり日本大賞」は、日本の産業・文化の発展を支え、豊かな国民生活の形成に大きく貢献してきたものづくりを着実に継承し、新たな事業環境の変化にも柔軟に対応しながらさらに発展させていくため、ものづくりの第一線で活躍する各世代のうち、特に優秀と認められる方々を表彰する制度です。